

企業 / 事業所名	株式会社西田製作所				
所在地	〒612-8496 京都市伏見区久我西出町 1-15				
業種	金属加工（精密板金、製缶）				
従業員（常勤）	34人（30人）				
認証歴 / 受賞歴	令和5年度認証				
定期健康診断結果の提出先（実施年度）	全国健康保険協会 京都支部（令和4年度）				
がん検診受診状況	肺がん	大腸がん	胃がん	子宮頸がん	乳がん
	-	-	-	-	-
健康づくりのとりくみ	組織的な運営 【ラジオ体操の実施】 （目的）従業員の健康増進。作業時の事故防止。 （頻度）毎朝（始業前） （方法）工場の通路に集合し音楽に合わせてラジオ体操第一を全員で行う。 （成果）従業員の病気、作業時のケガなどの防止に寄与。 【タオルストレッチ体操の実施】 （目的）従業員の健康増進。作業時の事故防止。 （頻度）午後の休憩後（15:30） （方法）工場の通路に集合し当番の掛け声に合わせて全員で行う。 （成果）従業員の病気、作業時のケガなどの防止に寄与。 【栄養バランスの取れた昼食の提供】 （目的）栄養管理による従業員の健康増進 （頻度）毎日昼食時（12:00） （方法）提携する弁当屋が栄養、カロリー等のバランスに配慮した弁当を提供。会社が費用の半額を負担。 （成果）従業員の成人病等の予防に寄与。				
	定期的な普及啓発活動 【社内にフィットネスジムを設置】 （目的）従業員の健康増進。ストレスフリー。 （頻度）休日含め就業時間外（随時） （方法）弊社事務棟3Fを前面フィットネスジムとし、就業時間外に従業員に開放。ウェイトトレーニングマシン、自転車こぎ運動器、ウォーキングマシン、マッサージチェア、卓球台、大型TV等を設置。 （成果）始業前にウォーキングマシンでトレーニングした後就業する人、昼休みに卓球をする人、昼休みにマッサージチェアでくつろぐ人、休日家族で利用する人などがあり、従業員の運動不足解消およびストレス解消に寄与。 【社内にカフェ風食堂を設置】 （目的）癒しにこだわった空間づくりでストレスフリー職場を目指す。				

	<p>(頻度) 休憩時間、昼食時間 (毎日)</p> <p>(方法) 弊社事務棟1Fに設置。観葉植物、スタイリッシュなテーブル・椅子などを配置したオシャレで清潔な食堂に設計。コーヒーサーバーを置き、休憩時間に従業員に無料でドリンクを提供。</p> <p>(成果) コーヒーを飲みながらくつろいだ後就業する人や、昼食後にコーヒーを飲みながら談笑する人などあり、従業員のストレス解消、心の健康の維持に寄与。</p> <p>【電話健康相談の実施】</p> <p>(目的) 従業員の体調に関する悩みの解消。心の健康のケア。</p> <p>(頻度) 随時 (24時間電話対応)</p> <p>(方法) 体調の不調、健康の維持・増進についての医療相談、健康診断データに関する説明、最新の医療に関する情報提供、育児相談、メンタルヘルス相談等に対し、医師、保健師、看護師などの専門家が回答。</p> <p>(成果) 従業員の健康に関する不安解消、心の健康の維持に寄与。</p> <p>【新型コロナ感染チェックの実施】</p> <p>(目的) 新型コロナの感染拡大防止。</p> <p>(頻度) 毎月第一月曜日</p> <p>(方法) 全従業員に対して抗原検査キットを用いて検査を実施。</p> <p>(成果) お客様、従業員に感染を蔓延させることのないよう会社として継続的に取り組む。感染拡大防止に寄与。</p> <p>【健康習慣アンケートの実施】</p> <p>(目的) 従業員の健康状態、ストレス状態を把握し、働きやすい職場づくりに反映。</p> <p>(頻度) 年1回</p> <p>(方法) 全データをもとに分析を行い、従業員の健康習慣、ストレス状態を把握。結果を従業員にもフィードバックし良い健康習慣を実践するために気づきを与える。</p> <p>(成果) 従業員のストレスの状態を把握し危惧される状態があれば早期に対応し重大な心の健康の問題に発展することを防止。</p> <p>【健康啓発社内セミナーの実施】</p> <p>(目的) 健康管理への従業員の意識向上。</p> <p>(頻度) 月1回</p> <p>(方法) 工場内に外部アドバイザーを招き、健康維持に役立つ情報をレクチャーいただく。</p> <p>(成果) 従業員の健康に対する問題意識向上に寄与。</p> <p>【ドリンクの無料提供】</p> <p>(目的) こまめな水分補給による熱中症予防。</p> <p>(頻度) 7月～9月 (随時)</p> <p>(方法) 工場内に冷蔵庫を設置し、スポーツ飲料、ミネラルウォーター等を常時確</p>
--	--

	<p>保。従業員に無料で提供。</p> <p>(成果) 熱中症の発症ゼロ。</p> <p>【健康啓発ポスターの掲示】</p> <p>(目的) 従業員の健康意識の向上。</p> <p>(頻度) 随時</p> <p>(方法) 従業員の子供が描いた健康啓発ポスターを食堂に掲示。</p> <p>(成果) 従業員の発案で実施。従業員の子供が描いた絵なので従業員が親しみをもって眺めるため啓発効果は大きい。健康管理への関心を高めることに寄与。</p>
各種団体との連携	(事業申請なし)
退職前・退職時の健康づくり指導	<p>【高齢退職者への退職後の健康管理啓発】</p> <p>(目的) 高齢を理由に退職(引退)した従業員の退職後の健康意識向上。</p> <p>(頻度) 退職時</p> <p>(方法) 国立長寿医療研究センター発行の「健康長寿教室テキスト」を配布。本年度は60歳以上の退職者2名が対象者。</p> <p>(成果) 退職後は運動不足や気力の低下などを起こすケースも少なくない。無理なく体力の衰えやストレスに向き合う上で役に立つ同テキストの知見は退職後の健康維持及び健康意識向上に寄与するものとする。</p>
健康づくり担当者の設置	職場の健康に関する諸活動の企画・運営
受動喫煙対策	健康増進法に基づく受動喫煙防止対策の必要な措置を講じている。
違反規定	過去5年間に重大悪質な事案により、法令違反し処分等を受けたことがない。
ホームページ	https://www.nishida-factory.co.jp/
メッセージ(R5)	<p>2019年頃のことでした。健康経営に取り組む企業のお話などを耳にする機会があり大変感銘を受け、その必要性を痛感致しました。社員が心身共に健全な状態であってこそ、健全な経営は実現できます。社員が健康だから良い経営ができ、そして良い経営が社員の幸せを生む、このような考えから取り組みを始めました。</p> <p>社員もこの考えには共感してくれています。作業の途中で行っているストレッチ体操や、健康啓発ポスターを社員のお子さんに書いてもらうことなどのアイデアは社員の発案によるものです。積極的にこの取り組みに参加・協力してくれています。</p> <p>スタートから約4年が過ぎ、内容も益々充実して参りました。今後も、出来るだけ手軽に取り組むことができ、きっちりと継続していくことができる内容を目指して、さらに知恵を絞っていこうと考えております。</p> <p style="text-align: right;">事業企画室 室長 森西 康晴</p>
	